

「お互いに快適に練習ができるようにマナーを守りましょう！」

こんな言動がパワーハラ・セクハラにあたることを知っていますか？ ～相手が困っているかもしれません～

- * 言葉づかいや振る舞いで相手に不快な思いをさせていませんか？
- * 教える側と教えられる側の信頼関係を築かずに一方的な指導をしていませんか？
- * 指導中に相手の同意をもらわずに体に触れていませんか？

「経験の有無」「年齢の上下」「男性—女性」の間柄では、そのつもりがなくてもパワーハラスメントやセクシュアルハラスメントが生じる場合があります。

プレーヤー同士、指導者とプレーヤーのトラブルをなくすために、お互いに YES/NO と言える雰囲気を作りましょう。

全日本アーチェリー連盟の倫理ガイドラインをホームページ(<http://www.kyoto-archery.com>)に掲載しています。
心配なことがある場合は、クラブ責任者や当連盟事務局(jimukyoku@kyoto-archery.com)へ相談してください。